

1-1 人権に関する教育・啓発

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取り組み	担当局等	再掲
1	人権教育の推進	幼児教育の推進	直接体験活動を通し、子どもたちの豊かな人間性と人権尊重の精神の芽生えを育むため、市立幼稚園において文化的体験活動や、自然・社会体験活動を充実	自然・社会体験を市立幼稚園全園(23園)で実施 文化的体験活動を11園で実施	☆☆☆			教育委員会	2-2再
2	人権教育の推進	人権保育の推進	「名古屋市保育所人権保育指針」、「名古屋市保育所人権保育指針推進編」及び「名古屋市保育所人権保育指針実践集」に基づき、人権保育を推進	・「名古屋市保育所人権保育指針」、「名古屋市保育所人権保育指針推進編」及び「名古屋市保育所人権保育指針実践集」をもとに、総合的な取り組みを推進 ・各園で人権保育を実践	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
3	人権教育の推進	学校教育における人権教育の推進	あらゆる差別や偏見をなくし、互いの人権を認めあう人間性豊かな児童生徒を育成する人権教育の推進、指導資料の作成、人権教育の研究を推進	全幼・小・中・高・特別支援学校(園)で人権教育を実施、「学校における人権教育をすすめるために～実用編～」活用、人権教育の研究推進をまとめた研究集録作成	☆☆☆			教育委員会	2-2再 2-5再
4	人権教育の推進	教職員への研修の実施	人権教育に関する研修を教職員の経験年数や職務に応じて初任者から校(園)長まで計画的に実施するとともに、研修内容を各校(園)の全職員に広める取り組みを実施	・2,228人 (内訳) ①校(園)長研修会(新任) 83人 ②校(園)長研修会(2年目) 51人 ③教頭研修会(新任) 95人 ④教頭研修会(2年目) 58人 ⑤学校運営研修会(Ⅰ)(2年目教務主任) 69人 ⑥学校運営研修会(Ⅱ)(新任校務主任) 96人 ⑦ミドルリーダー研修(11年以上教員) 34人 ⑧教職経験者研修会、高等学校教職経験者研修会、(5年目教員) 313人 ⑨養護教員経験者研修会(Ⅰ)(5年目養護教員) 15人 ⑩幼稚園新規採用教員研修会 97人 ⑪幼稚園教職経験者研修会(5年目幼稚園教員) 8人など	☆☆☆			教育委員会	1-2再 2-5再
5	人権教育の推進	豊かな人間性を育む教育の推進	地域や企業、体験活動の展開を支援するボランティアなどとの連携を充実し、児童生徒の成長にあわせた多様な体験活動を推進	小学校248校(261校中)、中学校4校(110校中)で職場見学・職場体験活動を実施	☆☆☆			教育委員会	2-2再 2-5再
6	人権教育の推進	社会教育における人権教育の推進	差別意識の解消と人権意識の高揚をめざして、生涯学習センターなどの社会教育施設において、さまざまな人権問題についての正しい理解と認識を得るために、講演会を開催 ・人権問題講座の開催(生涯学習センター16回、女性会館1回) ・人権問題特別講演会の開催(生涯学習センター4回、生涯学習課1回)	差別意識の解消と人権意識の高揚をめざして、生涯学習センターなどの社会教育施設において、さまざまな人権問題についての正しい理解と認識を得るために、講演会を開催 ・人権問題講座の開催(生涯学習センター16回、女性会館1回) ・人権問題特別講演会の開催(生涯学習センター4回、生涯学習課1回)	☆☆☆			教育委員会	2-5再
7	人権教育の推進	市民の学んだ成果を生かした人権教育の推進	市民グループと連携し、人権学習講座にファシリテーターを派遣し、参加体験型学習を推進	・講座の回数 10回(5日間) ・参加したファシリテーターの数 延べ24人	☆☆☆			教育委員会	2-5再

1-1 人権に関する教育・啓発

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取り組み	担当局等	再掲
8	人権教育の推進	家庭における人権教育への支援	家庭における人権教育を支援するため、各種啓発パンフレットの作成・配布及び貸出用視聴覚資料の整備を実施 ・啓発冊子の作成・配布 ・貸出用視聴覚資料(DVD)の整備	家庭における人権教育を支援するため、各種啓発パンフレットを作成・配布 ・啓発冊子の購入・配布1,000部 ・人権啓発ビデオの購入 DVD3本	☆☆☆			教育委員会	
9	人権教育の推進	社会教育施設職員や市民団体指導者に対する研修の実施	地域における人権感覚豊かな指導者の育成をはかるため、市民グループの指導者に対する研修機会の提供や市民の学習活動を支援する職員に対する研修を実施 ・グループリーダー人権問題研修会の開催 2回 ・女性学習団体リーダー研修会の開催 2回 ・人権教育新任職員研修の開催 3回	・グループリーダー人権問題研修会の開催 2回 ・女性学習団体リーダー研修会の開催 1回 ・人権教育新任職員研修の開催 3回	☆☆☆			教育委員会	1-2再
10	人権教育の推進	地域における障害者青年学級の指導者などの育成	地域における人権感覚豊かな指導者の育成をはかるため、心身に障害のある青年が仲間やボランティアの人たちとともに集団活動を行う障害者青年学級の指導者に対する研修を実施	年1回 (障害者青年学級主事会研修会第2回時に実施)	☆☆☆			子ども青少年局	1-2再
11	人権教育の推進	男女平等参画教育資料の作成・配布	男女平等参画教育資料を作成し、市内小学2年生・中学1年生に配布 デートDVリーフレットの配布・活用	・市内小学2年生に男女平等教育資料「たいせつなこと」約21,000部を配布 ・市内中学1年生に男女平等教育資料「男女平等…」約20,000部を配布 ・市内高校1年生及びその保護者にデートDVリーフレット「DV or not?」約14,000部を配布 ・市内幼稚園及び保育園に男女平等教育資料「子どものいろいろ大切に—みんなで考える男女平等参画—」を民間保育所等所長研修会資料へ組み込み配布	☆☆☆			スポーツ市民局	
12	人権啓発の推進	なごや人権啓発センターの運営	なごや人権啓発センターにおいて、各人権分野についてのパネルやタッチパネルPCを使用した展示のほか、高齢者や妊婦などの疑似体験、小中学校の社会見学などを実施	なごや人権啓発センター 開館日数 253日 利用者数 15,219人 うち 社会見学実績 70団体3,496人 ※各人権分野についての展示パネル・タッチパネルPCコンテンツを最新の内容に更新	☆☆	新型コロナウイルス感染症の拡大により、約2か月間施設が休館となったほか、小中学校の社会見学も中止が相次ぎ、利用者数が減少したものの	従来の集客によるイベント開催のほか、リモート配信等の新しい方法による啓発や、開催時期を工夫するなど実施方法を検討	スポーツ市民局	

1-1 人権に関する教育・啓発

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取り組み	担当局等	再掲
13	人権啓発の推進	講演会・研修会などによる人権啓発の推進	憲法週間や人権週間などにおいて、人権に関してさまざまな視点からテーマを設定した講演会、研修会などによる啓発事業を実施 ・講演会2回 ・映画会8回 ・人権セミナー8回 ・プロスポーツ選手と連携した人権スポーツ教室1回、車椅子バスケットボール教室3回など	・秋の人権フェスタ 映画会と体験学習 3回 100人 ・人権週間記念行事 講演会 1回、映画会 3回 927人 ・人権セミナー 8回 329人 ・人権スポーツ教室及び車椅子バスケットボール教室新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施せず、代替事業として、人権啓発ポスターを作成して市内各施設に掲出したほか、地下鉄車内において人権啓発広告を掲出（憲法週間記念行事及び夏の人権フェスタは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施せず）	☆☆☆			スポーツ市民局	
14	人権啓発の推進	啓発資料・交通広告・各種メディア等による人権啓発の推進	世界人権宣言、子どもの権利条約などの国際的な人権基準をはじめ、LGBTやヘイトスピーチなどの新たな人権課題についても広く市民に周知するため、各種啓発資料を作成・提供するとともに、地下鉄車内広告や新聞、広報なごやなど、さまざまな方法による啓発を実施	・新聞広告、ラジオ番組、各種広報紙への記事の掲載、ウェブサイトでの啓発 ・啓発冊子の作成提供「部落問題(同和問題)と人権」はじめ6種類 ・啓発物品の作成提供「マスクケース」はじめ6種類 ・地下鉄駅・車両広告のほか、市役所・区役所など市の公共施設、地域の掲示板等に掲出	☆☆☆			スポーツ市民局	
15	人権啓発の推進	懸垂幕・立看板・ポスターなどによる人権啓発の推進	人権の大切さを訴えかける懸垂幕・立看板・ポスターなどを、人権週間の時期等に市内の各施設へ掲出	憲法週間・人権週間の時期に、各区役所・支所をはじめ、市内施設にて人権の大切さを訴えかける懸垂幕・立看板を掲出	☆☆☆			スポーツ市民局	
16	人権啓発の推進	人権コーナーの充実	人権に関する啓発冊子の配布・閲覧などを行う人権コーナーを各区役所・支所などに設置し、人権について充実した情報を提供	・各種人権啓発冊子の配布に加え、国・愛知県・本市の人権施策に関する各種情報を提供	☆☆☆			スポーツ市民局	
17	人権啓発の推進	人権尊重のまちづくり事業	人権意識が広くいきわたった地域社会づくりをすすめるため、市民の参画と協働による啓発・学習活動などを全区で推進 ・各区1回(計16回)	新型コロナウイルス感染症の影響により、3区が中止となったため、13区で実施 千種区: 障害者スポーツ体験型事業 東区: 中止 北区: 女性の人権についての講演会 西区: 同和問題についての体験型事業 中村区: 障害者への理解を深めるパネル展示及び授産施設を回るクイズラリー 中区: 障害者スポーツ体験型事業 昭和区: 障害者スポーツについての講演会 瑞穂区: 外国人への理解を深める啓発冊子の作成 熱田区: 子どもの人権についての講演会 中川区: 人権一般についての啓発冊子の作成 港区: 人権一般についてのワークショップ 南区: 障害者への理解を深める啓発品の作成 守山区: コロナの人権問題についての講演会 緑区: 中止 名東区: インターネットと人権に関する講演会・オンラインワークショップ 天白区: 中止	☆☆☆			スポーツ市民局	1-3再

1-1 人権に関する教育・啓発

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取り組み	担当局等	再掲
18	人権啓発の推進	文化センターにおける人権啓発の推進	地域社会における人権啓発の活動拠点として、講演会や人権啓発パネル展などの啓発を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・人権週間記念行事における講演会などの啓発事業の実施 西文化センター 34回、1,435人 中文化センター 340回、3,083人 ・教養文化事業の実施 西文化センター 129回、716人 中文化センター 97回、914人 ・人権啓発パネル展の実施 西文化センター:2回開催 中文化センター:3回開催 	☆☆☆			スポーツ市民局	2-5再
19	人権啓発の推進	人権施策推進会議による総合的な推進	人権施策推進会議(市民スポーツ局主管副市長を会長、他の副市長を副会長とする庁内推進組織)により、人権施策を総合的・計画的に推進	<ul style="list-style-type: none"> ・推進会議(局長級) 2回 ・幹事会(課長級) 2回 	☆☆☆			スポーツ市民局	
20	人権啓発の推進	人権施策担当課長連絡会議等による連絡調整・情報交換	なごや人権施策基本方針に掲げる分野別施策の所管課の担当課長を構成員とする人権施策担当課長連絡会議を開催し、各分野の課題解決や情報交換などを実施	<ul style="list-style-type: none"> ・人権施策担当課長連絡会議 0回 ・個別の分野における担当課長会議(ヘイトスピーチ庁内連絡会) 3回 	☆☆☆			スポーツ市民局	
21	人権啓発の推進	関係団体と連携した啓発活動の実施	国、愛知県、人権擁護委員会を中心に、様々な機関と連携・協力しながら、各種人権啓発活動を幅広く実施	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知人権啓発活動ネットワーク協議会と共同で、会議の開催、人権週間の啓発等を実施 	☆☆☆			スポーツ市民局	
22	人権啓発の推進	子どもの権利擁護機関の運営	公平・中立かつ専門的な立場から、子どもの最善の利益の確保を目的に、第三者機関としての子どもの権利擁護機関を設置するとともに、地域に根差した子どもの権利の啓発等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・初回相談件数:314件 「教職員の対応」にかかる相談:59件 「対人関係」にかかる相談:58件 「家族関係」にかかる相談:46件 等 ・延べ相談件数:2,242件 ・機関紙、カード等の配布や、講演会、ワークショップ等で普及啓発を行う取り組みを実施。 	☆☆☆			子ども青少年局	1-3再 1-4再 2-2再
23	人権啓発の推進	戦争に関する資料館の運営	戦争の体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを市民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的とした、「愛知・名古屋戦争に関する資料館」を運営	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争に関する資料館の運営(来館者数:4,058人) ・戦争に関する資料の収集(735点) ・戦争に関する資料の保管(15,374点) ・戦争に関する資料の貸出(収蔵資料:1点、戦争体験ビデオ:9点) 「インターネット戦争資料展」の開催(展示数:200点、アクセス件数:17,035件) ・戦争に関する寄贈資料を広く市民の方々にご覧いただくため、巡回収蔵資料展を実施(名東区役所、瑞穂区役所、中区役所) ・専門家による解説のもと、戦争遺跡を巡るウォーキングイベントを実施(2回) ・戦争に関する資料館運営協議会の開催(年3回) <p>※戦争体験を語り伝える平和学習支援事業: 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 ※戦争体験を語り伝えるため、夏休み特別企画: 新型コロナウイルス感染症の影響で中止</p>	☆☆☆			総務局	